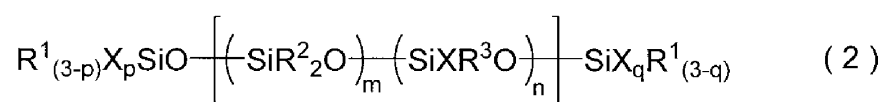


請求の範囲

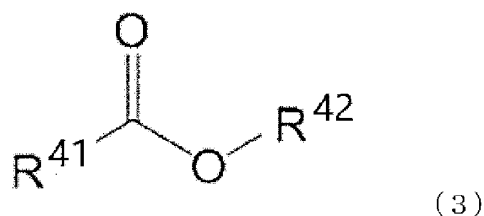
[請求項1] オルガノシロキサンプロックおよび金属エステル基を含有する加水分解性共重合体（A）と、酸化亜鉛（B）とを含有し、
 該共重合体（A）が、
 金属エステル基含有単量体（a 1）に由来する構成単位を5～25質量%、
 下記式（2）で表されるオルガノシロキサンプロック含有単量体（a 2）に由来する構成単位を5～15質量%、および、
 下記式（3）で表される単量体（a 3）に由来する構成単位を含み、
 前記共重合体（A）の含有量100質量部に対する前記酸化亜鉛（B）の含有量が70～200質量部である、
 防汚塗料組成物。

[化1]



[式（2）中、 R^1 、 R^2 および R^3 はそれぞれ独立に、一価の炭化水素基を示し、 X はそれぞれ独立に、（メタ）アクリロイルオキシアルキル基またはメルカプトアルキル基を示し、 m は1以上、 n は0以上であり、 p および q はそれぞれ独立に0または1であり、 $n + p + q$ は1以上である。]

[化2]

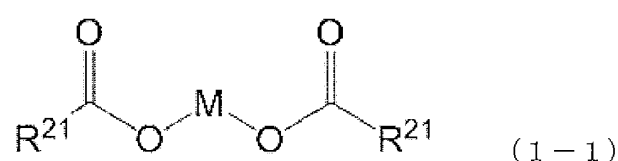


[式（3）中、 R^{41} はエチレン性不飽和基を含有する一価の基を示し

、 R^{42} はエチレン性不飽和基を含有しない炭素数3～6の一価の炭化水素基を示す。]

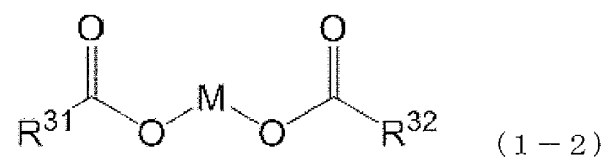
[請求項2] 前記単量体(a 1)が、下記式(1-1)で表される単量体(a 1 1)および下記式(1-2)で表される単量体(a 1 2)から選ばれる少なくとも1種の単量体を含む、請求項1に記載の防汚塗料組成物。

[化3]



[式(1-1)中、 R^{21} はそれぞれ独立に、末端エチレン性不飽和基を含有する一価の基を示し、Mは金属原子を示す。]

[化4]



[式(1-2)中、 R^{31} は末端エチレン性不飽和基を含有する一価の基を示し、 R^{32} は末端エチレン性不飽和基を含有しない炭素数1～30の一価の基を示し、Mは金属原子を示す。]

[請求項3] 前記単量体(a 3)が、前記式(3)中の R^{42} がブチル基である単量体を含む、請求項1または2に記載の防汚塗料組成物。

[請求項4] 前記共重合体(A)の重量平均分子量が3,000～5,000である、請求項1～3のいずれか一項に記載の防汚塗料組成物。

[請求項5] 溶剤可溶分酸価が30～95 mg KOH/gである、請求項1～4のいずれか一項に記載の防汚塗料組成物。

[請求項6] 請求項1～5のいずれか一項に記載の防汚塗料組成物から形成された防汚塗膜。

- 【請求項7】 基材と、請求項6に記載の防汚塗膜とを有する、防汚塗膜付き基材。
- 。
- 【請求項8】 請求項1～5のいずれか一項に記載の防汚塗料組成物を基材の少なくとも一部に設け、次いで乾燥する工程を含む、防汚塗膜付き基材の製造方法。
- 【請求項9】 基材の少なくとも一部に請求項6に記載の防汚塗膜を形成する工程を含む、基材の防汚方法。
- 【請求項10】 請求項7に記載の防汚塗膜付き基材に、補修用塗料を塗装する工程を含む、防汚塗膜付き基材の補修方法。